

本学学生、教職員のみなさんへ（重要）

百日咳に注意しましょう！！

県内において百日咳の流行の兆しがあります。つきましては感染防止のため、以下のことに注意してください。

1. 百日咳の特徴
 - ・ 百日咳菌の感染により起こります。
 - ・ 患者さんの咳（飛沫）や汚染した手指（接触）から感染します。
 - ・ 小児期に予防注射を受けた人でも感染することがあります。
2. 百日咳の症状
 - ・ 感染してから7～10日に発症します。
 - ・ かぜの様な症状から始まり、しつこい咳が長く（6～8週間）続きます。
 - ・ 発熱は見られないことが多いです。
3. 以下のような症状があったら医療機関を受診し、医師の指示に従ってください。
 - ・ 一週間以上咳が続き、しかも増強してくる。
 - ・ 家族や友人に同じような症状の者がいた。
4. 百日咳と診断されたら
 - ・ 学生については、学務課専門教育担当【人文学部担当 844-8649、教育学部担当 844-8653、理学部担当 844-8742、農学部担当 864-5116】に連絡してください。
 - ・ 教職員については、人事課安全衛生管理室又は所属事務室等に連絡してください。
5. その他の注意事項
 - ・ 過去にワクチン接種が不十分な方は、追加接種を推奨します。
 - ・ 特に乳幼児に感染させると重症化することがありますので、家族に乳幼児がおられる方や接触する可能性のある方は、注意が必要です。
 - ・ 医療現場で勤務ないし実習する学生・教職員は、特に慎重に対応してください。

高知大学保健管理センター TEL：844-8158

平成22年5月31日